

警城時報

日九十
編輯部 印刷部 發行部
印刷所 加納活版所
發行所 警城時報社
一部金貳圓 一月金貳圓
廣告料 一行十二字 詰五十錢
日刊(日曜祝祭日)翌日休刊

あす平市で 縣下市長會議

一行片濱を視察

縣下四市長會は二十日午前九時、精神病院縣代用病院の十時から平市役所に開き、沼(平)佐藤(若松)村井(郡山)外出席左の議案を附議する、一行は二十一日午前九時青沼市長の案内で豊間、江名、小名濱等を視察する。

議案 福島市提出
一、臨時地方財政補助金は市にも町村同様交付せらる、様其筋に建議の件
若松市提出
二、所得税、營業收益税、營業税、家屋税等の課税標準調査に付雪害に因る必要経費控除の規程制定の件
三、小學校に於ける保温費に補助金を交付方其筋に建議の件
郡山市提出
四、自動車税を月税にするの件
五、臨時地方財政補助金に關する件
六、傳染病豫防法中改正方建議の件
七、市町村吏員の文官特別任用に關する件
八、年度末教員の移動發表期間を早められんことを縣へ要望する事

春風薫る高月臺で 四千名の消防檢閲

青柳警察部長臨席し 優良組員を表彰

平警察署管内四千余名の消防の慰靈祭、神谷、小名濱、防檢閲は十九日春風薫る高月臺、箕輪の各組に金馬籠、月臺警中グラウンドで舉行しを授與、神谷、鹿島、湯本、た。午前八時市内本町通り江名、澤渡、永戸、箕輪の各組に青柳警察部長、八卷平、永年勤続者として左の如く表彰等が服装、機械器具の表彰した。

★永年勤続者
(平)鈴木彌太郎、大須賀義英、(神谷)箱崎治、(夏井)矢吹朝光、(高久)鈴木喜光、(磐崎)瀧富富

- 澤渡三瓶均一、阿部増雄、加藤鐵太郎、水野清臣、佐藤英一、(三瓶)小泉喜一、會田増治郎、(湯本)井坂千代松
- ★優良消防組員
△平、渡邊賢司、松崎治郎、山野邊陽、小野清一、金成行綱、山野邊昇、佐藤寛治、高橋三郎、鈴木長壽、木村久彌、西丸辰治、松崎伊三郎、作山
- △江名、新妻清之助、作山、豊七、渡邊勝彌、磐崎、根本正乘、諏訪治、永戸、鈴木與吉、草野久、藪谷廣夫、柴崎喜一郎、戸板重夫、片寄文雄、高萩之信、遠藤一
- △澤渡、早川勝己、三瓶久己、佐川生次、岡村忠泰、三瓶、吾妻功一、佐藤龍夫、會田正、阿部傳、崎澤三郎、猪狩守、好間、吉田豊秋、木田一衛、野崎、高木甫、吉田長瀬、根元正、喜市、根本義正
- △飯野、加藤、白土竹、雄、永山登、永山佐太郎、山崎治平、小野善秋、郷通雄、白土忠雄、△鹿島、鈴木文雄、波立忠、與、鈴木真、門馬豊、黒十七、小泉、小濱茂、藤元忠、登、柳井清治、永井新妻利一、大塚唯、大塚好一、之助、遠藤光一、政井秀、政井甚三郎、△江名、新妻孝長、太正、馬目長壽、伊藤宗治、△内郷、鈴木竹治、草野金、四郎、小泉真壽、安屋文、坂本菊一、山崎重次、△小名濱、佐藤徳太郎、草野敷與、野口重男、古口
- △親光、柳内男、船生新、赤井、海野英吉、大平忠次、猪狩厚、鈴木正、大、神谷、草野喜代司、御代正雄、中野、西山威、木村賢、忠、中野三郎、八木原、運平、鈴木忠一、林徳賢、△下小川、中柴忠一、夏井、酒井直直、大和田、正一、鶴沼金郎、坂本熊、坂本豊、志賀傳吾、吉藏、鈴木一賀、草野、上野野人、志賀傳吾、重三、大平清太郎、佐藤、志賀文平、松本兵一、鈴木清江、田仲深祐、春、鯨岡益次郎

海産物業者が 商業組合を結成

平市及び赤井内郷好間小川準備をす、めてゐるが、出川前、飯野、高久、豊間、資は一口二十圓一千口を募、田村郡夏井、神保、集、共同仕入れ販賣方法及小野新町の二町九ヶ村値段の統制、貯蔵保管の外、海産物業者二百名で平海産物業組合を結成すべく方針である。

上京の旅費に窮し 盗んだ蓄音器を賣る

植田町上町農菜三男某(△)は十六日朝浪江町宇新町料理業富乃家高野イテ方を訪れビクター手提蓄音器四十五圓を六圓で賣り、度いから買つて下さいと哀願するのを家人が不審を抱、浪江署に密告した調べた、處植田町の賣家の表座敷を時計商に貸してゐるうち盗んだもので前日東京の親戚から就職口が見つかったから上京せよと手紙を貰つたが旅費に窮し買らうとしたが旅費に窮し買らうとした合格總數七十八名の内平産

平産看校 卒業生合格者

福島縣第一回産婆學說試驗合格總數七十八名の内平産

電氣協會で 戦死者慰靈祭

縣電氣協會では二十二日午前十一時石城郡植田町植田水電株式會社で左記の縣下電氣事業關係従業員戦死者五名の慰靈祭を行ふ。

青年の轢死体 團服を着た

勿來町九面常磐線第一トンネル北側で十八日朝青年團服を着た男の轢死体を發見した、この男は茨城縣多賀郡華川村字上小津田鶴松三男大金(二一)で病身を悲觀し十七日朝徴兵検査の豫行に團服を着て出かけた、不明になつてゐたもので

物品税について

(十)平稅務署(寄)以上の物品を所持して居る製造者又は販賣者第二種物品に付ては其の品名毎に數量、價格及貯蔵して居る場所を、又第三種物品に付ては其の品名毎に數量及貯蔵して居る場所を稅法施行後一月内稅務署に申告せねばならぬのであります。之亦誠實な申告を可成速に提出せらるゝ様希望する次第であります。

湯本驛員の 説諭願

東白河郡高野村宇山際富岡とく子(二一)は十八日湯本驛改札係石橋孝(二八)の説諭方を平署に願ひ出でた、同女は石川郡淺川町の染野

味の塩屋

福島縣平市

電話(營業部専用)一〇番
電話(一般用)二七番
城館東京一九七五番

明治生命 磐城代理店 山崎與三郎

吸入用酸素純度99%

モノサシ
ハカリ
マス

体温器
寒暖計

回寫真機
材料一式

回秤ノ取締・鍾糸・修覆致シマス

關内藥局

電話四〇番

氷は！魚清!!!

電話四六七番へ

本店 魚清氷卸部
支店 江名町築港内
電話六九番

和洋銅鐵金物問屋

久金屋商店

諸橋久太郎

電話九九番

御得様の御禮に!

パーマネントウエーブ

は！今や：世界的流行であります、お値段(三四)圓...全部

時間の經濟に能率増進
時代の要求するパーマネント
今が絶好のチャンス

現狀維持は...
時代に取殘されませう。

御婚禮御着付
和洋結髪
オゾン美顔術
最新の美容法を研究し
その奥義を
修得致して参りました。

水野化粧院

水野冬子
平市駅前 電話六七八
自宅 電話五二五

夜間診療

胃腸病科
花柳病科
泌尿器病科
皮膚科
肛門病科

松村村松

性病科
胃腸科

院醫科性病胃腸村松
(番七〇一電)町南市平

安齋醫院

産婦人科
内臓外科
エツキス光線

院長 安齋徹
醫學士 黒澤廣

平市田町
電話四七五

三井タクシ

平市一丁目
電話六八五番

紳士の喫茶店

WME
クリル・バツカス

サービス料一割(外舞券)
平市銀座通り TEL 720

女店員募集

- ▽年齢 十七歳位ヨリ
- ▽月給 初給四拾圓以上 漸次昇給
- ▽待遇 衣裳貸與金支給
- ▽何の氣苦勞もなく朗に働ける固定給料です
- ▽眞面目に働きたい方は御出下さい
- ▽實な生活を望まれる懇切に御指導致します

強力電氣應用
神經痛に特效



吉田眼科醫院

看護婦數名入用

市平紺屋町(電話六八番)

魚清自慢の 製みつ豆

始めました

出前も迅速に致します

電話六三三

平病院

平市警察署側(元共濟病院跡)

院長 醫學博士 鈴木定藏

内科 鈴木定藏
小兒科 鈴木定藏
皮膚科 佐藤幾要司
泌尿器科 高橋俊幸
外科 鈴木定藏
物理療法科 鈴木定藏
レントゲン科 鈴木定藏
皮膚泌尿器科 鈴木定藏

藥劑科 鈴木定藏

診察時間 毎日午前八時ヨリ午後九時迄
夜間診療ニ従事ス
往診隨時 (急患ハ此ノ限リニアラス)
病室完備 入院隨時(自炊ノ便アリ)
入院料 一日 二等壹圓參拾錢

味の塩

明治生命 磐城代理店 山崎與三郎

福島縣平市

電話 (營業部専用) 一〇番
(一般用) 二七番
東京一九七五番

吸入用酸素純度99%

モノサシ
ハカリ
マス

体温器
寒暖計

材料一式

関内薬局

電話四〇番

氷は！魚清！！

電話四六七番へ

本店 魚清水卸部
支店 江名町築港内
電話六九番

和洋銅鐵金物問屋

久金屋商店

諸橋久太郎

電話九九番

！に禮御のへ様意得御

パーマントウエーブ

水野化粧院

水野冬子

電話五二八

夜間診療

内科 胃腸病科
花柳病科 性病科
泌尿器科 皮膚科
肛門病科

松村村科性院

電話七〇一

安齋醫院

産婦人科 醫學士 黒澤廣

電話四七五

三井タクシ

電話六八五番

紳士の喫茶店

TEL 720

女店員募集

強力電氣應用 神経痛に特効

松村村科性院

父丑松儀病氣療養中ノ處十四日午前五時九十八才ヲ以テ死去仕候間此段御通知申上候

昭和十三年四月十六日

平市大字中平窪

嗣子 松崎忠吾 松崎了四郎 松崎源三郎 松崎清太郎

親戚總代 木村清治

友人總代 木村清治

三井質店

電話六〇六番

平病院

院長 醫學博士 鈴木定藏

内科 鈴木定藏
小兒科 佐藤幾要司
皮膚泌尿器科 高橋俊幸
物理療法科 鈴木定藏
外科 鈴木定藏
内科 鈴木定藏
性病科 鈴木定藏

電話六四一